

| | 【モーニング】 昭和の銀幕に輝くヒロイン | 【メイン】 美味しい映画をめしあがれ。 | 【レイト】 |
|-------|--|---|---|
| 19(日) | 《筑波久子》 10:30-11:59 (40+49分) らぶれたあ 夜霧に消えたチャコ | 13:00-14:19 (79分) 14:40-16:27 (107分) | 17:00-18:35 (95分) 19:00-20:19 (79分) 5.19[日]-31[金] レイトショー休映 |
| 20(月) | 10:30-11:52 (82分) | 東京の暴れん坊 女の坂 | 喜劇 駅前飯店 東京の暴れん坊 |
| 21(火) | | | |
| 22(水) | 屋下りの暴力 | 12:50-14:37 (107分) 15:00-16:35 (95分) | 17:00-18:23 (83分) 19:00-20:25 (85分) |
| 23(木) | | 女の坂 | 喜劇 駅前飯店 カレーライス |
| 24(金) | | | 夢がいっぱい暴れん坊 |
| 25(土) | | | |
| 26(日) | 10:30-12:05 (95分) | 13:00-14:23 (83分) 14:50-16:15 (85分) | 16:40-18:11 (91分) 18:40-20:29 (109分) |
| 27(月) | 仮面の女 | カレーライス | 夢がいっぱい暴れん坊 帰って来た若旦那 |
| 28(火) | | | 「可否道」より なんじゃもんじゃ |
| 29(水) | 10:30-11:57 (87分) | 12:50-14:21 (91分) 14:50-16:39 (109分) | 17:00-18:30 (90分) 19:00-20:30 (90分) |
| 30(木) | 暗黒の旅券 | 帰って来た若旦那 | 「可否道」より なんじゃもんじゃ 古都憂愁 姉いもうと |
| 31(金) | | | 社長道中記 |
| 1(土) | | | 《東映ニューボルト》 6.1[土]-8[土] 21:00-21:52 (52分) |
| 2(日) | 10:30-11:46 (76分) | 13:00-14:30 (90分) 15:00-16:30 (90分) | 17:00-18:24 (84分) 19:00-20:29 (89分) |
| 3(月) | 海底から来た女 | 古都憂愁 姉いもうと | 社長道中記 東京べらんめえ娘 |
| 4(火) | | | につぼん美女物語 |
| 5(水) | 10:30-11:57 (87分) | 13:00-14:15 (75分) 15:00-16:24 (84分) | 17:00-18:29 (89分) 19:00-20:28 (88分) |
| 6(木) | 暗黒の旅券 | 英語に弱い男 東は東西は西 | 東京べらんめえ娘 につぼん美女物語 |
| 7(金) | | | 続 社長道中記 |
| 8(土) | | | |
| 9(日) | 10:30-11:57 (87分) | 13:00-14:37 (97分) 15:00-16:28 (88分) | 17:00-18:25 (85分) 19:00-20:29 (89分) 6.9[日]-15[土] 21:00-21:50 (50分) |
| 10(月) | | 女と味噌汁 | 続 社長道中記 父子草 |
| 11(火) | | | ふりむいた花嫁 |
| 12(水) | ヒマラヤ無宿 心臓破りの野郎ども | 13:00-14:34 (94分) 15:00-16:25 (85分) | 17:00-18:29 (89分) 19:00-20:34 (94分) |
| 13(木) | | 喜劇 とんかつ一代 | 父子草 ふりむいた花嫁 |
| 14(金) | | | 喜劇 とんかつ一代 |
| 15(土) | | | 処女かまきり |

2024.
5/26
12:00
17:00

日

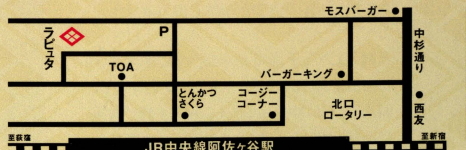
阿佐ヶ谷
第13回 スターロード
フェスティバル

※雨天時は6月2日(日)に繰延

5月の最終日曜日は毎年恒例スターロードフェスティバルの日。名物「200円ワンカップカレー祭り」をはじめ、各店舗が趣向を凝らしたグルメを提供。生ビールも400円。また阿波踊りや大道芸、ジャズなどのミニライブが祭を盛り上げます。小規模ながら個性豊かなお店が集まるスターロード、この機会にチェックしてみたいかがでしょう。

| | | | |
|----|--------|--------|-------------|
| 料金 | 一般 | 1,400円 | 水曜サービスデー |
| | シニア・学生 | 1,200円 | …… 1,200円均一 |
| | 会員 | 1,000円 | |

●各回定員入れ替え制 ●午前10時より当日の全回分の整理番号付き入場券を発売します。定員48名になり次第、締め切らせていただきます。●混雑状況により、販売開始時刻を早める場合がございます。●上映開始後10分を過ぎたご入場はお断りさせていただきます。●作品により画像、音声が必要しも良好でない場合がございます。あらかじめご了承ください。



ラピュタ阿佐ヶ谷 杉並区阿佐ヶ谷北2-12-21 (阿佐ヶ谷駅北口 徒歩2分)



TEL: 03-3336-5440
http://www.laputa-jp.com/



2024.
5/19 - 6/15
日 土

第十三回
阿佐ヶ谷
スターロード
フェスティバル
提携企画

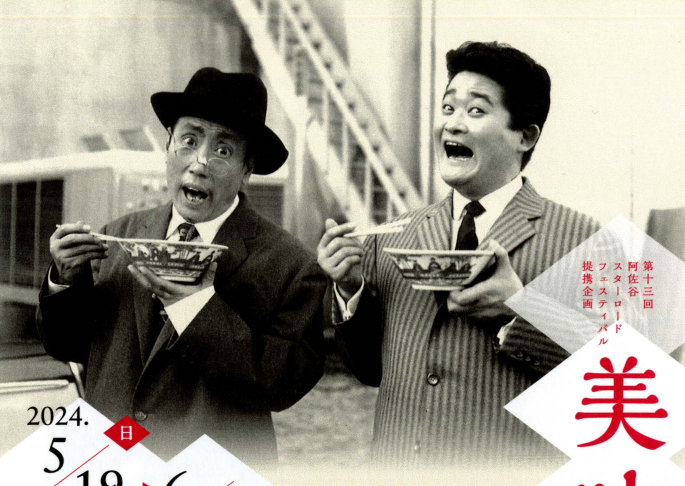
めしあがれ。

映画を

美味しい

ラピュタ阿佐ヶ谷
帰って来た若旦那
東京べらんめえ娘
女の坂
東京の暴れん坊
社長道中記
続 社長道中記
ふりむいた花嫁
夢がいっぱい暴れん坊
英語に弱い男 東は東西は西
カレーライス
喜劇 駅前飯店
喜劇 とんかつ一代
「可否道」よりなんじゃもんじゃ
古都憂愁 姉いもうと
父子草
女と味噌汁
につぼん美女物語

協力：東宝株式会社、松竹株式会社、日活株式会社、東映株式会社、株式会社KADOKAWA、国立映画アーカイブ



2024.
5.19 - 6.15
土

美味しい映画を めしあがれ。

美味しい映画を
めしあがれ。
ラピユタ阿佐ヶ谷
Faputa Shaguna
当館も加盟する「阿佐谷北口駅前スターロード商店会」は、居酒屋やバー、喫茶店など小さなお店が軒を連ねる、阿佐ヶ谷屈指の飲食店街です。そんなわが商店会、年に一度の恒例行事「スターロードフェスティバル」にあわせて、料理人が主人公、レストランが舞台など「食」にまつわる物語を集めました。食事をつながる人と人、そこから生まれる悲喜こもごも、スクリーンで心を満たした後はぜひ、スターロードでお腹も満たしてくださいね。

東京の暴れん坊 5.19 [日]-21 [火]

1960年(S35) / 日活 / カラー / 79分



■監督:斎藤武市 / 原作:松浦健郎 / 脚本:石郷岡蒙 / 撮影:高村倉太郎 / 美術:中村公彦 / 音楽:小杉太一郎 ■出演:小林旭、浅丘ルリ子、中原早苗、小川虎之助、近藤宏、藤村有弘、小沢昭一

「銀座の次郎長」と呼ばれる洋食屋の若旦那が恋と喧嘩で大活躍する「暴れん坊」シリーズ第一作。政界の大御所と張りあったり、愚連隊を退治したり……! 底抜けに明るい旭と恋人ルリ子のテンポ良い会話、ミュージカル仕立てのOPも◎。

©日活

女の坂 5.19 [日]-25 [土]

1960年(S35) / 松竹京都 / カラー / 107分



■監督:吉村公三郎 / 原作:沢野久雄 / 脚本:新藤兼人 / 撮影:宮島義典 / 美術:大角純一 / 音楽:黛敏郎 ■出演:岡田茉莉子、佐田啓二、高千穂ひづる、河内桃子、森美樹、乙羽信子、中村錦之助

京銘菓の老舗を継いだ現代娘が、伝統の生菓子づくりで若い情熱を燃やし、次第に京女として成長していく——。沢野久雄の小説「五条坂」「愛する権利」を新藤兼人が脚色、吉村公三郎が監督した女性映画。岡田茉莉子の発射した存在感が魅力。

©1960 松竹株式会社

喜劇 駅前飯店 5.19 [日]-25 [土]

1962年(S37) / 東京映画 / カラー / 95分



■監督:久松静児 / 脚本:長瀬喜伴 / 撮影:黒田徳三 / 美術:小野友滋 / 音楽:広瀬健次郎 ■出演:森繁久彌、伴淳三郎、フランキー堺、淡島千景、淡路恵子、三木のり平、山茶花究、柳家金語楼、王貞治

日本を愛する中国人トリオ、森繁・伴淳・フランキーが中華レストランの共同経営を計画するも、まさかの仲間割れ——。「駅前」シリーズ第五作は横浜中華街が舞台。おなじみの面々が怪しげな中国語&カタコト日本語で笑いを誘う。

©TOHO CO.,LTD.

カレーライス 5.22 [水]-28 [火]

1962年(S37) / 東映東京 / 白黒 / 83分



■監督:脚本:渡辺祐介 / 原作:阿川弘之 / 脚本:舟橋和郎 / 撮影:田中義信 / 美術:中村修一郎 音楽:渡辺宙明 ■出演:江原真二郎、大空真弓、沢村貞子、筑波久子、世志凡太、西村晃、花澤徳衛

勤め先の出版社が潰れたため、カレーライス屋を開店することにした元同僚男女の奮闘と胸キュンの恋模様——。原作は阿川弘之の「カレーライスの唄」。チャッカリお嬢さん・大空真弓と純朴青年・江原真二郎の絶妙なコンビネーション!

©東映

夢がいっぱい暴れん坊 5.22 [水]-28 [火]

1962年(S37) / 日活 / カラー / 85分



■監督:松尾昭典 / 原作:脚本:松浦健郎 / 撮影:萩原泉 / 美術:中村公彦 / 音楽:池田正義 ■出演:小林旭、浅丘ルリ子、郷鏗治、杉山俊夫、中村是好桂、小川金治、小川虎之助、井上昭文、内田良平

「銀座の次郎長」が営むレストランの近くに超高級店が突如出現! 対抗する次郎長ら若旦那会、さらに地元ヤクザも加わって、銀座八丁は大騒ぎ——。「暴れん坊」シリーズ第三作は当時流行のツイストを取り入れ、旭もごさげんに歌い踊る。

©日活

帰って来た若旦那 5.26 [日]-6.1 [土]

1955年(S30) / 東宝 / 白黒 / 91分



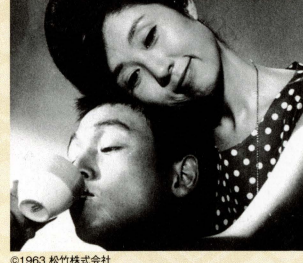
■監督:青柳信雄 / 原案:楓誠二 / 脚本:若尾徳平 撮影:遠藤精一 / 美術:北猛夫、清水画代志 / 音楽:佐藤勝 ■出演:鶴田浩二、司葉子、柳家金語楼、清川虹子、北川町子、藤間紫、平田昭彦、千秋実

アメリカ留学から帰ってきた老舗カステラ屋の若旦那・鶴田浩二と、新興ベーカリーの一人娘・司葉子をめぐるユーモラスな恋愛葛藤。親同士が商売敵! 昔気質のがんばる者・柳家金語楼VS豪傑女社長・清川虹子の対決もみもの。

©TOHO CO.,LTD.

「可否道」より なんじゃもんじゃ 5.26 [日]-6.1 [土]

1963年(S38) / 松竹大船 / 白黒 / 109分



■監督:井上和男 / 原作:獅子文六 / 脚本:白坂依志夫 / 撮影:堂脇博 / 美術:梅田千代夫 / 音楽:山本直純 ■出演:森光子、川津祐介、加賀まりこ、長門裕之、加東大介、津川雅彦、三井弘次

年増のTVタレントと、ヒモ同然の年下舞台装置家。このカップルの危機に、ちよっとややこしいヒーロー通たも絡んで微笑喜劇が繰り広げられる。原作は獅子文六のユーモア小説。「なんじゃもんじゃ」という珍しい題名は作者自身が提案したもの。

©1963 松竹株式会社

古都憂愁 姉いもうと 5.29 [水]-6.4 [火]

1967年(S42) / 大映京都 / カラー / 90分



■監督:三隅研次 / 原作:川口松太郎 / 脚本:依田義賢 / 撮影:武田千吉郎 / 美術:内藤昭 / 音楽:小杉太一郎 ■出演:藤村志保、若柳菊、八千草薫、船越英二、長谷川明男、伊藤栄子、河内桃子、藤岡琢也

川口松太郎の短篇集「古都憂愁」より依田義賢が脚色。老舗料亭を受け継いだ美人姉妹の確執と和解の物語を、三隅研次監督が叙情豊かに描いたもの。平安神宮、祇王寺、清水寺など名所旧跡はもちろん、京の味覚が存分に目で楽しめる。

©KADOKAWA 1967

社長道中記 5.29 [水]-6.4 [火]

1961年(S36) / 東宝 / カラー / 90分



■監督:松林宗恵 / 原作:源氏鶏太 / 脚本:笠原良三 / 撮影:鈴木敏 / 美術:浜上兵衛 / 音楽:古閑裕和 ■出演:森繁久彌、小林桂樹、加東大介、三木のり平、団令子、新珠三千代、淡路恵子、浜美枝

新製品の缶詰売りに大ハッキリの森繁社長と、浮気防止の随行社員・小林桂樹らが繰り広げる爆笑出張旅行。東宝十八番のサラリーマン喜劇「社長」シリーズ第十作。おもしろ接待では「森の石松カンヅメ道中」「カンヅメ踊り」など珍芸が繰出。

©TOHO CO.,LTD.

東京べらんめえ娘 6.2 [日]-8 [土]

1959年(S34) / 東映東京 / カラー / 84分



■監督:佐伯清 / 脚本:笠原良三、笠原和夫 / 撮影:三村明 / 美術:進藤誠吾 / 音楽:米山正夫 ■出演:美空ひばり、江原真二郎、大村文武、多々良純、小野透、小宮光江、花柳小菊、三條美紀、高橋とよ

人気の店「寿司正」の看板娘ひばりちゃんは、父の江戸前気風を受け継いだ男勝りな性格で、勇ましい啖呵も切る。そんな彼女がひんなんことからオートバイ男に一目惚れ。果たして恋は成就するのか——?! 浅草を舞台にした明朗篇。

©東映

にっぽん美女物語 6.2 [日]-8 [土]

1974年(S49) / 松竹、田辺エージェンシー / カラー / 89分



■監督:脚本:渡辺祐介 / 脚本:下飯坂菊馬 / 撮影:小杉正雄 / 美術:重田重盛、佐藤之俊 / 音楽:青山八郎 ■出演:研ナオコ、津坂匡幸、湯原昌幸、鳥居恵子、早瀬久美、秋谷陽子、ミヤコ蝶々

神楽坂の老舗割烹を舞台にした人情もの。四人姉妹のうち三人は美しくおしとやかに育ったものの、次女だけは容姿も性格もちょっとぶりアンバランス。バクチ狂いの悪友をもち、次々と巻きこぼす珍事の数々——。姉妹全員、魚の名前。

©1974 松竹株式会社

英語に弱い男 東は東西は西 6.5 [水]-8 [土]

1962年(S37) / 日活 / 白黒 / 75分



■監督:春原政久 / 脚本:才賀明 / 撮影:山崎一郎 美術:柳生一夫 / 音楽:水谷良一 ■出演:小沢昭一、田代みどり、藤村有弘、吉行和子、小園蓉子、南寿美子、杉山文、野呂圭介、榎木兵衛、松本染升

老舗「江戸っ子寿司」の向かいに、舶来かぶれの男が洋風寿司バー「レッド・フィッシュ」を開店。これに対抗してがんに親父も嫌いな英語を習いだす——! チャキチャキの小沢昭一VS英語を操るキザな藤村有弘、二人の芸合戦が楽しい。

©日活

続 社長道中記 6.5 [水]-11 [火]

1961年(S36) / 東宝 / カラー / 88分



■監督:松林宗恵 / 原作:源氏鶏太 / 脚本:笠原良三 / 撮影:鈴木敏 / 美術:浜上兵衛 / 音楽:松井八郎 ■出演:森繁久彌、小林桂樹、加東大介、三木のり平、団令子、淡路恵子、草笛光子、田崎潤

ライバル社が養殖鰻の買い占めに乗り出したという。このままでは海外向け「蒲焼き」缶詰計画がオジャン。慌てた森繁社長らは名古屋、浜松へと飛ぶ。シリーズ第十一作の設定は前作と同じ食品会社「太陽食料」、小林桂樹は秘書課長に昇進。

©TOHO CO.,LTD.

女と味噌汁 6.9 [日]-11 [火]

1968年(S43) / 東京映画 / カラー / 97分



○国立映画アーカイブ所蔵作品

■監督:五所平之助 / 原作:平若弓枝 / 脚本:井手俊郎 / 撮影:村井博 / 美術:小野友滋 / 音楽:斎藤一郎 ■出演:池内淳子、川崎敬三、田中邦衛、佐藤慶、田村正和、長山藍子、北村和夫、東野英治郎

美人でしっかり者の芸者が貯金をはたいて買ったライトバンで移動味噌汁屋をスタート。熱くうまい、その味で男たちの心を癒す。「東芝日曜劇場」の人気シリーズだったTVドラマを映画化。庶民性と色気を兼ね揃えた池内淳子のハマリ役。

©TOHO CO.,LTD.

父子草 6.9 [日]-15 [土]

1967年(S42) / 東宝、宝塚映画 / 白黒 / 85分



■監督:丸山誠治 / 脚本:木下恵介 / 撮影:梁井潤 / 美術:松山崇 / 音楽:木下忠司 ■出演:瀧美津、石立鉄男、星由里子、淡路恵子、大辻何郎、浜村純、本郷秀雄、日高久、若月輝夫、岩下真理子

全国の工事現場を転々と渡り歩く中年男と、貧しい予備校生の心の交流——。粗暴だが心根の優しい主人公・瀧美津が、グスッと笑わせ、ホロッと泣かせるハートウォーミングな人情劇。舞台の中心となるガード下のおでん屋もいっせいの雰囲気。

©TOHO CO.,LTD.

ふりむいた花嫁 6.9 [日]-15 [土]

1961年(S36) / 松竹大船 / カラー / 89分



■監督:番匠義彰 / 脚本:笠原良三 / 撮影:生方敏夫 / 美術:逆井清一郎 / 音楽:牧野由多可 ■出演:伴淳三郎、信賞千恵子、山本豊三、淡島千景、三井弘次、小坂一也、桂小金治、若村真理、千之赫子

古いのれんを誇る浅草の「どぜう屋」を舞台に、がんに親父と若い世代が織りなす恋と笑いの人生模様——。下町喜劇はお手もの! 松竹娯楽映画のマエストロ、番匠義彰監督による「花嫁」シリーズの一篇。看板娘がよく似合う倍賞千恵子。

©1961 松竹株式会社

喜劇 とんかつ一代 6.12 [水]-15 [土]

1963年(S38) / 東京映画 / カラー / 94分



■監督:川島雄三 / 原作:八住利雄 / 脚本:柳沢類寿 / 撮影:岡崎宏三 / 美術:小野友滋 / 音楽:松井八郎 ■出演:森繁久彌、淡島千景、加東大介、フランキー堺、三木のり平、山茶花究、木暮実千代

東京上野界隈を舞台に、名人気質のとんかつ屋・森繁、老舗洋食店のコック長・加東大介、潔癖症のと畜業者・山茶花究、コロレラ研究家・三木のり平など個性的すぎる面々が繰り広げる傑作人情喜劇。主題歌「とんかつの唄」も必聴です。

©TOHO CO.,LTD.